

伊勢佳世、岩本幸子 退団のお知らせ

前川知大（イキウメ主宰）

「太陽」にはたくさんのご来場をいただき、ありがとうございました。

この公演をもちまして、伊勢佳世と岩本幸子がイキウメを去ります。

公演直後、突然のご報告をお許してください。

どのようなかたちであれ、お客様には唐突にならざるを得ないのですが。

もちろん私たちには突然の出来事ではなく、長い時間をかけて話し合ってきたことです。

昨年春、伊勢から「退団したい」と伝えられました。

「もっと自分の可能性を試したい」という理由でした。

それから少し経って、岩本から「俳優をやめる決断をした」と伝えられました。

このことは以前から何度か岩本と話してきたことでした。

私は二人に「やめるな」とは言えませんでした。

私たちの劇団は「作品を真ん中に置く」ことをテーゼにして創作しています。

稽古場でフラットな関係性を維持したいからです。

自立した俳優が個人の意志で、責任を持って作品作りに参加する。

平たく言えば、好きだからやってるだけ。

誰かに「やれ」と言われてやるものではありません。

そういう集団であり続けたい。

そんなことが出来るのは、それを面白がってくれるお客様がいるからで、

これからも変わらないでしょう。

もちろん、伊勢と岩本が担っていたものは小さくありません。

そこが抜けるのは正直苦しいところがあります。

他の劇団員とともに途方に暮れましたが、二人の決断を受け入れます。

とはいえ、頭では分かっても気持ちが追いつかないのが人というもので、

納得できるまで一年以上みんなで話し合いを続けてきました。

二人から話を聞いた後、まず決めたのは、2016年の春、全員集まった公演を打つことでした。

そこを区切にしよう。

演目は「太陽」、劇団にとって重要な作品です。

この演目は現劇団員の個性と強く結びついていて、役をシャッフルすることがほぼ出来ない。

再演リクエストも多いこの作品を、オリジナルに近いかたちで上演する最後のチャンスでした。

告知に時間をかけ、今の私たちに出来る最大のかたちで、お客様に届けたいと思い、取り組みました。

イキウメの伊勢佳世と岩本幸子を観てくださり、応援してくださり、
本当にありがとうございます。

二人の退団を先にお伝えしてから公演すると、さよなら公演みたいになってしまい、
劇団が是としているものからかけ離れてしまうので、いつもの様に公演を行いました。
このようなタイミングのご報告となったことをお許してください。

この後もイキウメは続きます。

男優だけになってしまいましたが、続けます。

伊勢と岩本の代わりを探そうとは思いません。

また新たな個性が、イキウメのステージに登場することをご期待ください。

皆様へ

このたび、わたくし伊勢佳世はイキウメを退団することとなりました。

たくさん悩んで、劇団の皆様とは、何度も話し合いを重ねました。

退団の理由について一番の大きな理由は、自分自身の中で、芝居の世界をもっと外側に広げて
みたいという思いがいつそう強くなったということです。

自分のやりたいことを貫くためには、劇団にいさせてもらってはいけないのではないかと思う
に至り、この私のわがままを劇団に受け入れてもらいました。

私は、2008年の「図書館的人生 vol.2」という作品に関わったことをご縁に、劇団員となり、
以後ほとんどの作品に出演させて頂きました。

思い返すといろんなことがありました。

皆でたくさん笑って、時にはぶつかって…この劇団で作った時間は、自分にとって本当にかけ
がえのない大切な時間です。

イキウメのメンバーとして作品作りが出来た事、とても幸せでした。

心から、心から感謝しています。

これまで応援して下さった皆様、支えて下さった皆様、本当にありがとうございました。

劇団は離れますが、新たなイキウメを今後も温かく見守って頂けると嬉しいです。

伊勢佳世

この度、わたくし岩本幸子はイキウメ劇団員、そして役者である事を辞める決断をいたしました。

仲間達との出会いがあり、信頼するスタッフさん達の支えがあり、何より、作品を楽しみにして
いてくれる皆様の応援があつて、この日まで役者を続けてこられました。

ありがとうございました。

13年間、夢中でした。

劇団という密な創作の場は、困難もありましたが、それを上回る充実と成長の喜びがありました。

毎日何かが生まれる、キラキラとした奇跡の時間でした。

しかし数年前から、ある想いが頭に浮かぶようになりました。

「人の気持ちに寄り添って、その人が幸せを見つける手助けをしたい。ああ…私が世の中に幸せ
を増やせる方法は役者ではないのかもしれない」

そして程なく確信に至りました。

大好きな演劇の場を去るのは少し悲しいですが、新しい人生をスタートさせようと思います。

そして自分に何が出来るのかを考え続け、実現していきたいと思います。

今まで応援してくださった皆様には心から感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

最後に、皆様のご健勝を祈念申し上げます。

また、今後ともイキウメをよろしくお願い致します。

岩本幸子

2016年6月7日